

日本建築学会・土木学会・NPO東京いのちのポータルサイト主催
阪神淡路大震災10周年行事「市民が学会とともに考える東京の地震防災」

阪神淡路大震災10周年日米経験交流事業

CARDによる米国災害予防トレーニング 開催(2回)

今年10月、新潟を襲った「新潟県中越地震」。犠牲者の過半数が高齢者であったことは記憶に新しいと思います。今年は、米国カリフォルニア州サンフランシスコ・ベイエリアにおけるローマ・ブリエタ大地震の15周年、来年は、阪神淡路大震災10周年、2年後はサンフランシスコ大地震の100周年と記念すべき年が続きます。サンフランシスコ・ベイエリアでは、過去、地震・津波・山火事・洪水といった自然災害によって市民生活が大打撃を受けた経験を持つ地域として知られています。これらの経験を踏まえて、災害が起こる前から被害を最小限におさえる準備を地域が中心となってすすめていくことの重要性がベイエリアでは早くから議論されています。

今回、特定非営利活動法人東京いのちのポータルサイトは、カリフォルニア州オークランドに事務所をもつNPO法人CARD(Collaborating Agencies Responding to Disaster)の事務局長である、アナマリー・ジョーンズさんをお招きし、米国カリフォルニア州サンフランシスコ・ベイエリアで実施されている社会的弱者を中心にした災害予防トレーニングを開催する予定です。

参加ご希望の方は、お問合せ先までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。



1995年 阪神淡路大震災 提供: Dr. Roger Hutchison

日時▶第1回/ 2005年1月8日 日 10:00~13:00

第2回/ 2005年1月9日 月 11:00~14:00

場所▶**建築会館**/ 201,202会議室

東京都港区芝5-26-20 電話: 03-3456-2016

JR山の手線・京浜東北線「田町駅」三田方面出口より徒歩3分

地下鉄都営三田線・浅草線「三田駅」JR田町駅方面出口より徒歩3分

参加費▶1回**500円**

定員▶100人(逐時通訳付)

講師▶**Ana-Marie Jones**(アナマリー・ジョーンズ: CARD事務局長)

進行及びファシリテーション▶石川結加(日米コミュニティ・エクスチェンジ プログラム・マネージャー)



講師紹介 Ana-Marie Jones

CARDの事務局長および創始者。米国カリフォルニア州において、社会的弱者を含めた災害に備えるためのノウハウを提供するトレーニング、また地域住民と企業や行政との協働のあり方など米国の先進的な災害予防の啓発をされている方です。CARDの創設前は、カリフォルニア州政府で災害支援事業に携わっておられました。これまでに、様々な災害予防のトレーニングを企業、行政、非営利団体に行っておられます。

研修内容

第1日目/①カリフォルニア州における、災害予防、災害救援、災害、復旧活動に関する非営利活動の歴史。②全てのセクターがパートナーであるという観点に基づいた、カリフォルニア州で共有され、かつ標準化されている災害予防のモデルが作られた過程。③だれが社会的弱者なのか? 社会的弱者を排除した災害救援や復旧作業が与える影響。

第2日目/コミュニティによる災害救援のための基本的な危機管理システムのトレーニング(SEMS)。カリフォルニア州で最も実施されているトレーニングの一つ。誰にでもできる災害対策の手法。

社会的弱者を中心にした

災害予防の最善方法を学びませんか

1906年
サンフランシスコ大地震
提供: カリフォルニア大学
バークレー校



主催: **NPO東京いのちのポータルサイト**

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-21 URL <http://www.tokyo-portal.info>

お問い合わせ先および運営: **日米コミュニティ・エクスチェンジ**

〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル3階(担当: 石川結加)

TEL: 03-3835-9245 E-mail: yuka@jucee.org URL <http://www.jucee.org>

助成: **国際交流基金日米センター**